

1 調査日 平成 24 年 11 月 1 日 (木)

2 調査の概要

( 1 ) 大飯オフサイトセンター (福井県大飯郡おおい町)

原子力災害発生時には、オフサイトセンターを拠点に、国、自治体、事業者、専門家など関係者が一体となって「原子力災害合同対策会議」を組織し、事故拡大防止のための応急対策、住民の安全確保策などさまざまな緊急対策を行うこととされている。

福井県に立地し現在稼働している大飯原子力発電所から 30 キロ圏内に滋賀県が含まれることから、大飯オフサイトセンターの現況を調査した。



( 2 ) 高島合同庁舎 (高島市今津町)

たかしま災害支援ボランティアネットワーク「なまず」は、防災・減災に対する啓発活動を中心に活動しており、平成 20 年度・第 13 回防災まちづくり大賞を受賞している。また、藤江自治会は、連携・協働によるかまどベンチづくりを実施するなど地域における防災活動を推進している。

県民参画委員会を開催し、地域における防災活動や防災・減災の普及啓発活動について意見交換を行った。

